

パブリック・サービス研究分科会 6月 報告書	
日時	2014年6月27日(金) 13:00~17:00
場所	日本体育大学 図書館
記録	山本(日本体育大学)
参加者 (氏名五十音順)	太田(明星大学)、佐藤(獨協大学)、橋本(成城大学)、 長谷川(中央大学)、古庄(国立音学大学)、山本(日本体育大学)

【事務連絡】 13:00~13:30

今年度の合宿先を確認、会費徴収を行った。

【図書館見学】 13:30~14:30

今回の会場である日本体育大学図書館を見学。開架フロアと閲覧スペース、PCエリア、およびグループ閲覧室の様子を見学。また、地下にある自動化書庫内部の様子を見学した。

【今期の研究テーマについて意見交換】 14:30~15:30

前回の内容をもとに今期のテーマ、研究方法について話し合った。

- ・学生アンケート：方法として、LibQUAL+®が提案された。

実施ありきではなく、目的、対象を明確化し、実施の必要性から検討することを再確認した。

また、実施する場合の回収率を上げる工夫につき、議論した。

【講義内容】

愛知大学文学部教授 加藤好郎氏に「これからの大学図書館に求められる学生サービス」という題で、講義を行っていただき、今後の研究課題の参考とした。

【次回までの課題】

- ・次回のブレインストーミングに備え、パブリック・サービスとはなにか、各人の問題意識、興味を持っているものはなにかを考えてくる。
- ・アンケート調査をする場合の質問項目。

以上